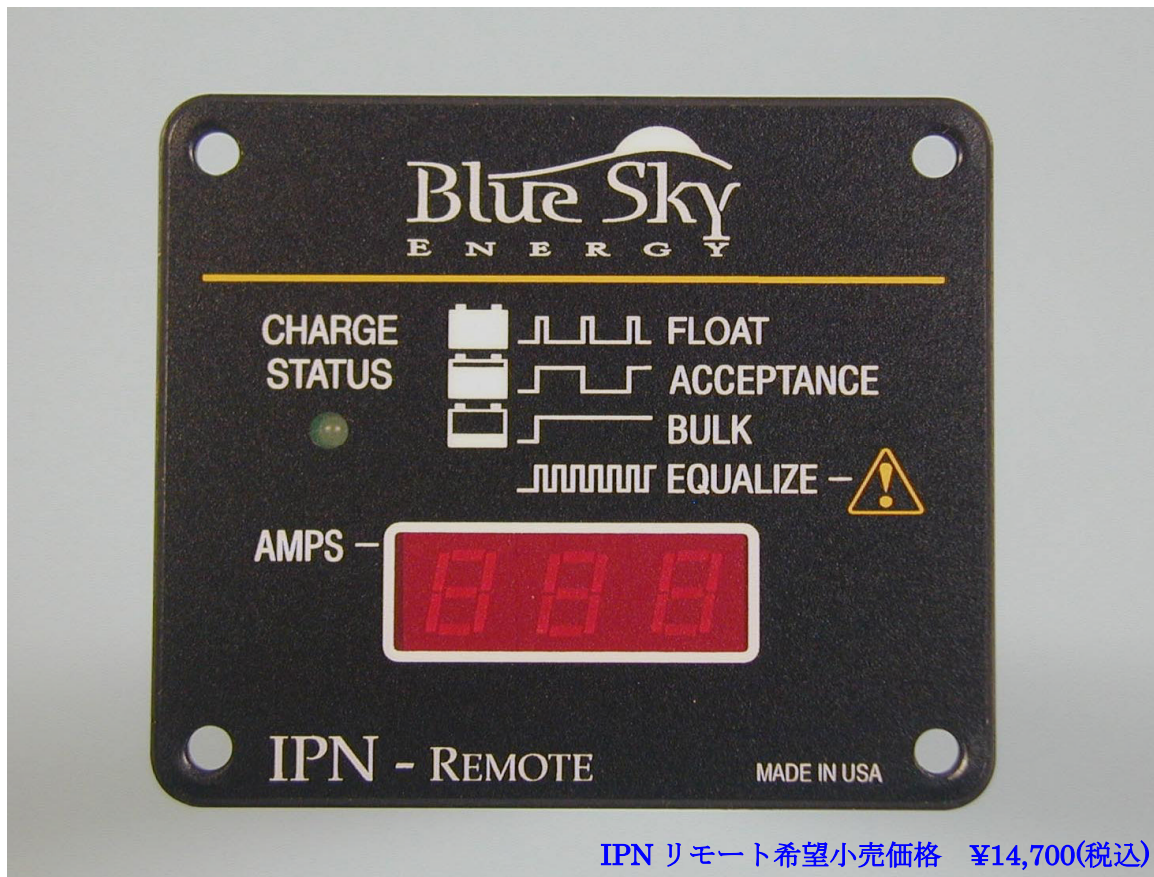


SOLAR BOOST™ IPN リモート

IPN 対応機種専用 LED リモートディスプレイ



独立形太陽光発電では、システムの運転状態監視が重要です！

SOLARBOOST™ IPN リモートの主な特徴

IPNリモートは低消費電力タイプのデジタルLEDディスプレイです。IPN機能に対応しているSB2512i、SB2512iX、SB3024iLと互換性がありますので、付属のモジュージャック付ケーブルでチャージコントローラーと接続をするだけで充電中は、現在のバッテリー充電電圧と充電電流が自動で交互に入れ替わり表示されます。充電していない夜間は、バッテリー電圧だけが表示されます。赤色の綺麗なデジタルLEDディスプレイは、超低消費電力型なのでバッテリーからの電気を殆ど消費しませんが、明るく目立ちますので暗い場所でも明るい場所でも視認性は抜群です。

IPNネットワーク機能により、最大で8台まで並列接続されたコントローラーの運転状態を纏めて監視する事が可能です。又、設定によりネットワーク上にある個々のチャージコントローラーからの出力を個別に監視する事も出来ますし、全体として合計充電電流値を監視する事も出来ます。更にチャージコントローラー本体に埋め込まれている緑色の充電状態表示LEDと同じ機能を持ったLEDが内臓されているので本体が見えない隠蔽部に格納されていてもIPNリモートだけでバッテリーの現在の充電状態を把握する事が可能となっています。又、小さく厚みが薄いのでパネル埋込に適しており場所をあまりとりません。

IPN リモートの必要性

独立形太陽光発電システムの運転状態監視は、従来外部にバッテリー電圧、充電電流、放電電流等を計測するアナログ計器類を設置してシステムモニタリングを行っていました。アナログ計器信頼性が高いので現在でも好まれて使用される場合が多いのですが、灯りの暗い夜間等細い針が見え難く、現在のバッテリー電圧を確認するのも一苦勞でした。最近では、内照付の物や LED による電圧表示計等が出てきておりますが、チャージコントローラーと連携してシステム状態を監視出来るような物がありませんでしたが IPN リモートを一台中継するだけでシステム状態をより正確且つより簡単に把握する事が可能になりました。IPN リモートは、低消費電力タイプの赤色 LED モジュールを使用している為、消費電流が数ミリアンペアしか

仕 様	IPN リモート
表示精度	接続されているチャージコントローラーの測定精度に準じます。
消費電力	定格消費電力 20 ミリワット
前面パネル寸法	高さ 6.3cm x 幅 7.6cm x 厚み 2.8cm
通信、電源、ケーブル	電源は、IPN 対応チャージコントローラーより RJ-11 モジュラーケーブル (付属) 経由にて供給されます。最大 305m まで延長可能です。
使用環境温度範囲	-40~+40°C, 湿度範囲 10 - 90% RH 不飽和状態

※製品仕様等は改善の為事前のお断り無く変更になる場合がございます。